

新県美

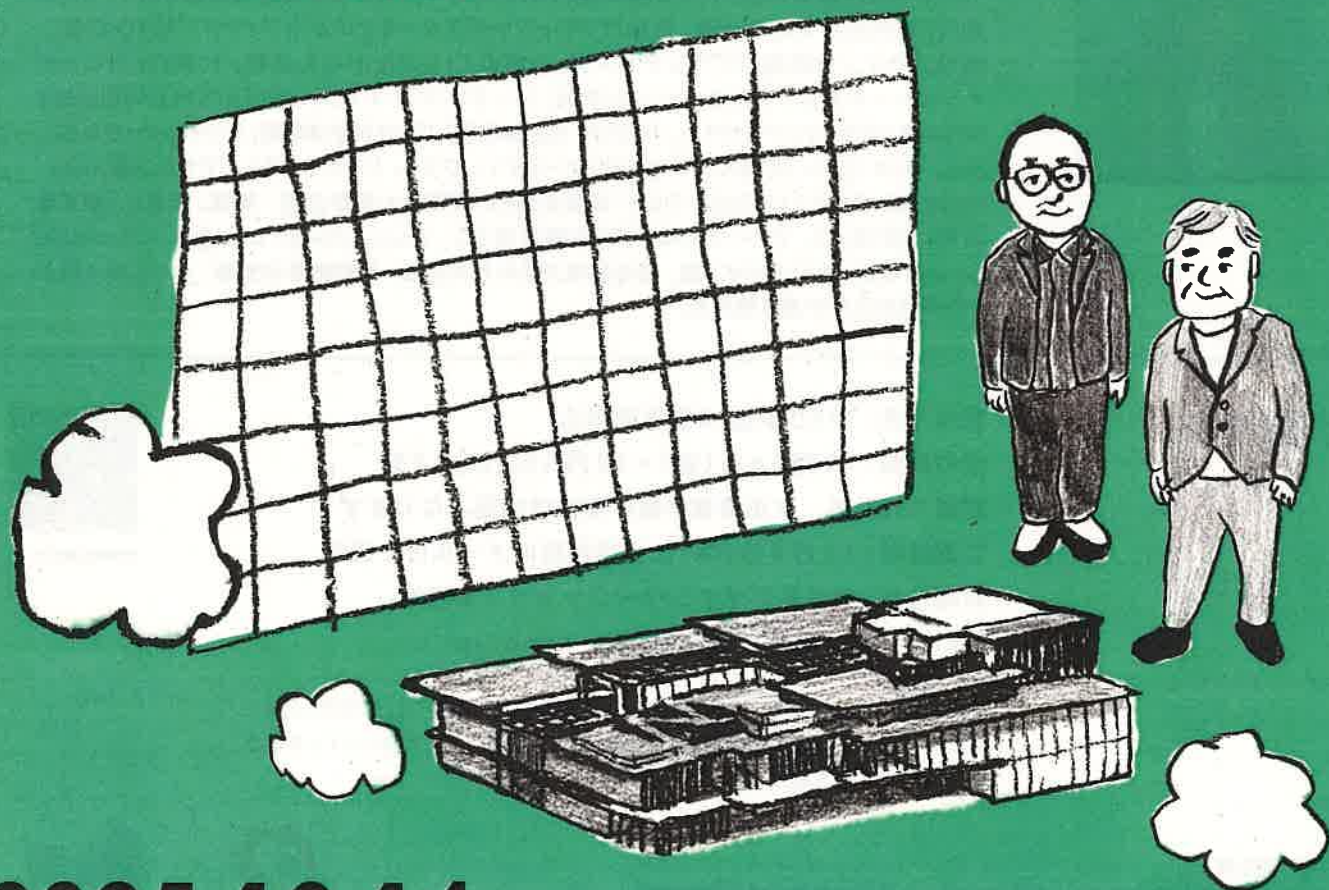
「隈さんと佐藤さん と新県美」

新県美デザインワークショップ vol.4

新福岡県立美術館整備事業

登壇 隈 研吾、佐藤 卓

進行 三好 剛平



2025.12.14

日曜日

13:30-15:30

開場 13:00

参加無料（要事前申込）

会場：大濠公園能楽堂

福岡県福岡市中央区大濠公園1番5号

福岡県では、2029年度の開館を目指し、大濠公園南側に新しい県立美術館の整備を進めています。昨年、一昨年と開催してきたワークショップvol.1～vol.3に続き、「新県美デザインワークショップvol.4」を、12月14日(日)に大濠公園能楽堂で開催します。今回のワークショップでは、設計者の隈研吾さんから最新の設計進捗状況をご紹介いただくとともに、新県美のシンボルマーク、サインデザイン等をご担当いただくグラフィックデザイナーの佐藤卓さんにもご参加いただき、参加者のみなさんと一緒にデザインに関するディスカッションを行っていきたいと考えています。新しいデザイナーを迎えたワークショップはますます面白くなると思いますので、皆様ふるってご参加下さい。



隈 研吾 (くま けんご)

1954年生。1990年、隈研吾建築都市設計事務所設立。慶應義塾大学教授、東京大学教授を経て、現在、東京大学特別教授・名誉教授、日本芸術院会員。50を超える国々でプロジェクトが進行中。自然と技術と人間の新しい関係を切り開く建築を提案。主な著書に『隈研吾 オノマトペ 建築 接地性』(エクスナレッジ)、『日本の建築』(岩波新書)、『全仕事』(大和書房)、『点・線・面』(岩波書店)、『負ける建築』(岩波書店)、『自然な建築』、『小さな建築』(岩波新書)、他多数。



佐藤 卓 (さとう たく)

1979年東京藝術大学デザイン科卒業、81年同大学院修了。株式会社電通を経て、84年独立。株式会社TSDO代表。商品パッケージやポスターなどのグラフィックデザインの他、施設のサインや商品のブランディング、企業のCIなどを中心に活動。代表作に「ロッテキシリトールガム」「明治おいしい牛乳」パッケージデザイン、「PLEATS PLEASE ISSEY MIYAKE」グラフィックデザイン、「金沢21世紀美術館」「国立科学博物館」シンボルマークなど。また、NHK Eテレ「にほんごであそぼ」アートディレクター、「デザインあ」「デザインあ neo」総合指導、21_21 DESIGN SIGHT館長を務め、展覧会も多数企画・開催。著書に『塑する思考』(新潮社)、『マークの本』(紀伊國屋書店)、『Just Enough Design』(Chronicle Books)など。毎日デザイン賞、芸術選奨文部科学大臣賞、紫綬褒章他受賞。2025年4月より京都芸術大学学長を務める。

参加申込

受付方法：WEB申込 ※要事前申込

受付期間：11月14日(金)～12月3日(水)17時

定員：300名 ※応募者多数の場合は抽選となります

当選結果：12月4日(木)に当選者宛にメールにて通知

お問合せ：新県美デザインワークショップ事務局

Mail：event@2029.fukuoka-kenbi.jp



参加申込QRコード

場内誘導のお手伝い、車いす座席の確保等の配慮をご希望の方は、参加申し込みと併せて11月28日(金)までにお知らせください。ご希望内容を検討させていただき、できる限りの対応を取らせていただきます。

主催：福岡県

お問合せ先：福岡県人づくり・県民生活部文化振興課新県立美術館建設室

Tel：092-260-6761

